

大峰奥駈道縦走 前鬼～釈迦ヶ岳～八経ヶ岳～弥山

2019年 11月2日～4日

<参加メンバー> 5人(男性4人、女性1人)

<天 候> 11/2 晴れ 11/3 晴れ後曇り後霧 11/4 霧後晴れ

< コースタイム >

11/2 (土) 初日

近鉄阿部野橋駅 6:50→大和上市駅 8:18着 ゆうゆうバスに乗り換え 8:30 発→前鬼口 10:30 登山スタート 10:45→不動七重の滝 13:05→小仲坊 15:30

11/3 (日) 2日目

起床 3:50 →出発 4:50→二つ岩 6:25→太古の辻 7:15→深仙の宿(小屋) 8:00→釈迦ヶ岳(1799m) 9:05→楊枝の宿(小屋) 12:25→明星ヶ岳分岐 15:15→八経ヶ岳(1915m) 15:40→弥山小屋 16:10

11/4 (月) 3日目

起床 5:00 出発 6:30→弥山山頂(1895m) 6:35→狼平避難小屋 7:20→高崎横手 7:45→金引橋分岐 8:30→林道出合 9:50→天川川合 11:15 バス発 12:39→下市口 15:35 近鉄発 15:48→阿部野橋 16:52

< 山行の概要 >

大峰山奥駈道の前鬼から弥山の間を縦走した。大阪から前鬼までは電車、バス、林道歩きと一日の行程となる。テント泊又は避難小屋利用なら深仙宿あたりまで足を伸ばせるが、今回は小屋泊りのため前鬼止まり。翌2日目が弥山までとなるとかなりの長丁場となり、実際、11時間強の行動時間となった。途中出会った登山者は、逆方向の弥山から釈迦ヶ岳方面をめざす人たちがばかりであった。こちらの方がやや楽となるので、そういうルート取りをしているのだろう。

釈迦ヶ岳を越したあたりに鎖場があり、やや危険なところがあるがよく整備されていた。今回、紅葉は今ひとつであったが、晩秋の山の自然を満喫できた素敵な山行となった。

大峰は何度行ってもよい山だ。

初日(入山日) 11/2



1. 今日は林道歩き



2. 林道を進んで行く



3. 謎の物体。いくつかありました。



4. 滝を見にここから川へ下りて行く



5. 遊歩道。苔が綺麗。



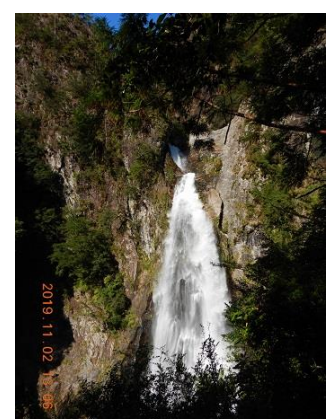
6. 水がとても綺麗な前鬼川



7. この景色。前鬼が沢登りで人気なのに納得



8. 展望台まで意外に遠い



9. 不動七重滝



25. 天気が良くて気持ちいい



26. ここはスルー



27. 深仙宿に到着



28. 山のでっぺんに初めて釈迦如来像が見えました



29. 釈迦ヶ岳に到着。まだまだ元気。



30. 目指す八経ヶ岳が遥か彼方に



31. 岩場,その1



32. その2



33. その3



34. その4



35. 岩場も終わりおだやかな道になる



36. 釈迦ヶ岳を振り返る



37. 釈迦ヶ岳が随分遠くなりました



38. 崖を覗き込むW氏。修行？



39. ひたすら八経ヶ岳を目指す



40. 更に目指す



41. 時々美しい紅葉が癒してくれる



42. 八経ヶ岳に到着！遠かったなあ。



43. 長かった道のりも終わり弥山小屋に着きました



44. へとへと、でも達成感でいっぱい



45. 夕食も終わり食堂で寛ぐ

3日目 11/4



46. 3日目、まずは頂上へ



47. 幻想的



48. 落葉がいっぱい



49. 無事天川川合に下山しました